

日本労働年鑑 第57集 1987年版
The Labour Year Book of Japan 1987

第三部 労働組合の組織と運動

II 労働組合全国組織の動向

2 同盟

1 概況

同盟が主導的な役割をはたしてきた労働戦線再編統一の動向は、全民労協が八七年秋の連合体移行＝「全民労連」結成を決めたことから新段階に達し、同盟は全民労連発足によるみずからの解体を決定した。

しかし、八六年一月の定期大会で明確に打ち出した、自民党とのいわゆる「政策連合」路線は、衆参同日選挙による自民党の圧勝、民社党など中道勢力の敗北によって挫折し、後退を余儀なくされている。

日本労働年鑑 第57集 1987年版
発行 1987年6月25日
編著 法政大学大原社会問題研究所
発行所 労働旬報社
2001年8月1日公開開始

■←前のページ 日本労働年鑑 1987年版(第57集)【目次】次のページ→■
日本労働年鑑【総合案内】

法政大学大原社会問題研究所(<http://oisr.org>)
